

相模川散策路マップ

Map of stroll road in Sagami-gawa river

交通

目的地	起点	終点	下車/バス停	徒歩
小倉橋	橋本駅北口 橋本駅南口	鳥居原ふれあいの館 小沢	小倉橋 //	0分 //
相模川自然の村	●相模原市コミュニティバス ※毎時1便運行 橋本駅南口 始発8:10、最終19:00	相模川自然の村 始発7:35、最終17:50	相模川自然の村	0分
神沢河原周辺	橋本駅南口	上大島	上大島	10分
高田橋周辺	相模原駅南口 田名バスターミナル	水郷田名 半原	水郷田名 高田橋入口	5分 1分
望地弁天キャンプ場周辺	田名バスターミナル	望地キャンプ場入口	望地キャンプ場入口	5分
昭和橋周辺	原当麻駅	厚木バスセンター	昭和橋	1分
三段の滝周辺	下溝駅下車(徒歩)			3分
磯部頭首工	相武台前駅(相武台下駅経由)	磯部	磯部	3分
さがみグリーンライン	相武台下駅下車(徒歩)			10分

※田名バスターミナルへは、橋本駅南口・相模原駅南口・淵野辺駅南口(上溝駅経由)からバスで行く事が出来ます。

神奈川中央交通バスロケーションシステム

神奈川中央交通では、「バスの到着予定時刻」「バスの乗り継ぎ方法」「バス停の時刻表」などの情報を配信しており、パソコンや携帯電話で確認することができます。ぜひご利用ください。



※左のQRコードが読み取れない場合は下記のURLを入力
<http://dia.kanachu.jp/>

相模川散策路案内板

相模川散策路の道端には、方向を示す道標や眺望の場(休憩所)を設けています。また、総合案内板や周辺案内板により施設、名所・旧跡などの道案内をしています。

道標(球体サイン)

地図内凡例: ● 道標(球体サイン)

約200メートルおきに「球体サイン」を設置して、散策路の方向や相模川周辺の動植物・歴史などを紹介しています。



眺望の場、周辺案内板

地図内凡例: □ 眺望の場 ▼ 周辺案内板

約2キロメートルごとに相模川を望む眺望ポイントには休憩施設を設けてあります。散策の途中の休憩にご利用ください。

また、ここには散策路周辺の名所・旧跡を紹介した「相模川散策路周辺案内板」が設置されています。



総合案内板

地図内凡例: ■ 総合案内板

相模川散策路の拠点地区に設置されています。相模川散策路全線の紹介や相模川のあらまし、散策路の利用方法などが表示されています。



散策路沿いのトイレ

地図内凡例: ♀ 公衆トイレ

相模川散策路沿いの便利施設として、公衆トイレが整備されています。



母なる「相模川」

相模川は富士山麓の山梨県の山中湖、忍野八海を水源とする、河口までの総延長113kmの河川です。山梨県内では「桂川」と呼ばれており、下流の河口付近では「馬入川」とも呼ばれ、県内延長約55.6kmを流れています。

その昔、「鮎川」と呼ばれた相模川は、人々に親しまれ、飲み水、工業・農業用水として豊かな地域文化生活を育んできました。



相模川クリーン作戦

河川美化意識の高揚を図ることを目的に、相模川河川敷の一斉清掃を行う「相模川クリーン作戦」を行っています。ゴミの持ち帰りにご協力ください。



相模川八景

昭和62年に、県民の投票をもとに県と相模川沿岸の市町が選定した相模川を代表する眺望地点8か所の景勝地。

美しいアーチの小倉橋▶



▼水郷田名と高田橋



八景の棚と河岸段丘▶



周辺施設

相模川ふれあい科学館 アクアリウムさがみはら



相模川の上流から下流までの流れを再現した全長40メートルの水槽「流れのアクアリウム」にはそれぞれの地域に生息する魚類を中心に、甲殻類などの生き物も展示しています。



■所在地 相模原市中央区水郷田名1-5-1 ☎042-762-2110

■開館時間 午前9時30分～午後4時30分

■休館日 月曜日(祝日の場合はその翌日)
開館日および開館時間は、季節により異なります。

■交通 橋本駅南口、相模原駅南口、淵野辺駅南口、上溝駅からバス「ふれあい科学館前」下車徒歩0分
田名バスターミナルで乗り継ぎあり(相17以外)

相模川ふれあい科学館 アクアリウムさがみはら周辺案内図



相模川自然の村周辺案内図



古民家園

相模川自然の村公園の一角に茅葺きの民家を移築して開設されており、県の重要文化財に指定されています。



■所在地 相模原市緑区大島3853-8(相模川自然の村公園内) ☎042-760-1130

■開園時間 午前9時30分～午後4時30分
ただし、7、8月は午後5時30分まで

■休園日 12月28日～1月3日
※その他、臨時に休園する場合があります

■交通 橋本駅南口から市コミュニティバス「相模川自然の村」下車徒歩5分
橋本駅南口からバス、「上大島」下車徒歩15分

相模川清流の里

相模川の雄大な流れと沿岸に広がる豊かな自然に囲まれ、お風呂や食事、さまざまなレクリエーション施設を用意した宿泊施設です。レストランは昼食時宿泊以外の人も利用できます。



■所在地 相模原市緑区大島3497-1 ☎0120-988-547

■交通 橋本駅南口から市コミュニティバス「相模川自然の村」下車徒歩0分

神奈川県水産技術センター内水面試験場

内水面域(河川や湖沼)の水産生物やそれに関する研究を行っており、主にアユなどの増殖試験や希少魚類の保護増殖などを行っています。

■所在地 相模原市緑区大島3657 ☎042-763-2007

■開所(館)時間 平日(月曜日～金曜日)の午前9時～午後4時
休所日: 土、日曜日、国民の祝日、12月28日～1月3日

相模川散策路



相模原市の西側を流れる相模川沿いに、小倉橋から下流は座架依橋上流(座間市境)までの全長約16kmの相模川散策路があります。この散策路は、相模川に沿った道路や堤防を利用して設けられている自然豊かな小道で、散策やジョギング、サイクリングなどに利用できます。

VIEW point 小倉橋～諏訪森下橋

斜面樹林と相模川に挟まれるこの散策路は、雄大な流れとみどり豊かな自然を満喫でき、上流には「かながわの橋100選」にも選ばれているアーチ型の美しい小倉橋の姿も見ることができます。



VIEW point 大嶋坂

上大島から中州(諏訪森下)の水田に行くための農道として作られた道です。昭和21年に地元の人々が力を合わせて改修工事を行い、それを記念する「大嶋坂」の碑が坂の上に建っています。



VIEW point パノラマ散策路

溪松園横の入口から入ると「相模川自然の村公園」まで歩いて行けるパノラマ散策路があります。



VIEW point 山王坂

明治時代まで坂の上に山王社の祠があったのでこのように呼ばれています。



VIEW point 小沢頭首工

相模川右岸の愛川町小沢・六倉、厚木市山際・中依知・関口へ送られる農業用水の取水口です。

VIEW point 万平穴(市登録文化財)

望地弁天キャンプ場の片隅に市登録文化財に指定された小さな横穴が残されています。これは安政年間(1854~1859年)相模川の水を引き、水田を開くために作られました。この穴は、田名の望地弁天堂背後の崖下にある用水の隧道(すいどう)で、幅1.2メートル、高さ2.7メートル、全長120メートルあります。



VIEW point 望地弁天堂

この堂宇には、市指定文化財の木造弁天才坐像が安置されており、毎年、1月1日と4月の第一日曜日に公開されています。



VIEW point 田名向原遺跡(国指定文化財)

平成9年3月、塩田の区画整理事業に伴う道路計画用地から後期旧石器時代末(約20,000年前)の遺跡が発見されました。



VIEW point 昭和橋付近

昭和橋下流には「昭和橋スポーツ広場」があり、野球やソフトボールなどに広く利用されています。



VIEW point 三段の滝展望広場

この展望広場は、河岸段丘に残された美しい自然と地形を利用しています。段丘の上からは相模川の眺望が開け、速く対岸の風景が見渡せます。階段を降りると芝生広場が広がり、川を見渡しながらかゆりと休憩をすることができ、野鳥も見ることができます。



VIEW point 三段の滝下流広場

サッカー、ゲートボールをはじめいろいろなイベントができるスポーツ広場として、また市民の憩いの場として利用されています。5月には「相模の大風まつり」会場のひとつにも利用されています。



VIEW point 三段の滝下流～磯部頭首工

三段の滝下流広場から護岸上を下流に磯部頭首工まで続く散策路で、車の通行がなくゆっくりと、すばらしい眺望を満喫できます。



VIEW point 三段の滝

段丘上から放流する流れを緩衝させるために、三段の落差が設けられました。鳩川は下溝で姥川・道保川と合流し海老名市で相模川に流れ込んでいます。途中、磯部地区の分水路で大半の水を放流しています。

VIEW point 磯部頭首工

昭和8年に完成した磯部頭首工は、相模川左岸幹線用水路の取水口です。



VIEW point 神沢河原

相模川散策路の中で、最も自然的景観が残されている河原です。



VIEW point 大島中ノ郷のヤツボ(市登録文化財)

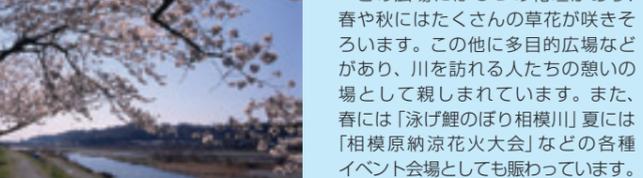
大島中ノ郷のヤツボは、その昔地域の人々の飲み水や洗い場として利用されていました。大島地区では10箇所以上のヤツボが確認されていましたが、多くは枯渇し、現在利用されているところは限られています。

VIEW point 大島水場のヤツボ(市登録文化財)

大島水場のヤツボは、「日々神社」の神事に使われたことあります。「ヤツボ」は、市内の主に大島から田名に集中しています。

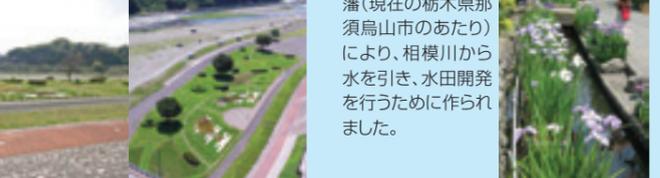
VIEW point 望地弁天キャンプ場付近

「望地弁天キャンプ場」から下流へ約1.3km続く堤防上のこの散策路は、下流には新昭和橋や相模川水路橋が見渡せます。



VIEW point 花と芝生の広場

この広場には6つの花壇があり、春や秋にはたくさんの草花が咲きそろういます。この他に多目的広場などがあり、川を訪れる人たちの憩いの場として親しまれています。また、春には「泳げ鯉のぼり相模川」夏には「相模原納涼花火大会」などの各種イベント会場としても賑わっています。



VIEW point 新堀用水(烏山)

安政5(1858)年、領主の下野烏山藩(現在の栃木県那須烏山市のあたり)により、相模川から水を引き、水田開発を行うために作られました。



VIEW point 石切り場跡

石切り場跡直下は、垂直に切り立った崖が当時の様子を物語っています。



VIEW point 高田橋下流～望地弁天キャンプ場

「弁天どぶ」と呼ばれるたくさんの人が釣り糸を垂らすたまりの脇を通る散策路です。



VIEW point 磯部頭首工～終(起)点<さがみグリーンライン>

座間市境から相模川上流の1.25kmの間の散策路で道の両側にはサクラ、サルスベリなどの木々が植栽されています。4月には土手の芝ザクラ、6月にはアジサイが咲き乱れ、いっそうの潤いを与えてくれます。



凡例

- 相模川散策路
- 道標(球体サイン)
- 眺望の場
- バス停、バス路線
- 周辺案内板
- 総合案内板
- 公衆トイレ

ウォーキングモデルコース

小倉橋 2km/60分、相模川自然の村(パノラマ散策路入口) 1.7km/20分、神沢河原周辺 2.8km/50分、高田橋周辺 2.5km/50分、望地弁天キャンプ場周辺 2.5km/45分、昭和橋周辺 1.4km/25分、三段の滝周辺 2.9km/55分、さがみグリーンライン(座間市境)

サイクリングモデルコース

高田橋 2.3km/12分、望地弁天キャンプ場下流堤防 2.9km、昭和橋 4.3km/22分、さがみグリーンライン